

学んだことをiPadで自由に表現してみよう！

伊那市の西側に全国的にも珍しい平地林、「市民の森」が広がっています。さわやかな森の中で、出会った仲間と力を合わせて活動を行います。自分たちの活動を記録し、それを伝えることで、さまざまな学びが生まれます。大自然の中での体験とICTが結びつくことによって子どもたちの中に新たな学びが生まれます。午前中は、限られた道具と森で集めた素材だけで火をおこすことに挑戦し、おこした火を使ってパンづくりを行います。午後はiPadの動画作成アプリなどを使って、活動の様子を撮影した写真や動画をもとにグループで作品を作り発表しあいます。



①開会式終了後、グループに分かれて当日の活動内容を確認しました。活動のテーマを決めたり、活動ごとの記録写真の係を決めていきました。



②早速、パン作りの始まりです。協力してパンをこねています。発表しやすいように様々な角度からビデオ撮影や写真撮影を行っています。



③市民の森に到着すると、早速火を起こすことに挑戦です。火花を飛ばしてほぐしておいた麻紐に点火しようと思いますが、なかなかうまくいきません。（がんばれ！）



④麻紐に点火した火を少しずつ大きくしていきます。新聞紙や森の中にある小枝、松ぼっくりを使うことによって徐々に火が大きくなっていきます。



⑤おきができたところで、森の中から拾ってきた木の棒にパン生地を巻きつけてみんなで支えながらパン焼きが始まりました。その様子はiPadで記録しています。



⑥伊那西テラスに戻って活動の様子を伝えるビデオを作成します。誰に何を伝えるかを意識して作っていきます。ここに参加できなかったクラスの友だちや家族を意識して制作していました。

伊那市ICT サマーキャンプの実践をもとに推進センターで編集させていただきました



Clipsを使って「市民の森」での活動を伝えよう



撮影場面のリストを作成しておきましょう



様々なカメラアングルから各手順を撮影します



タイムラプスやスローでの撮影も効果的です



伝わりやすい言葉で解説を入れましょう

5 動画にして発信しましょう

探究的な学び

先進的な学び

個別最適な学び
協働的な学び
自立的な学び

子どもと共に
未来を創る教員

伊那市では「学校教育情報化ビジョン2024」をもとに、iPadを導入して「ICT活用教育」を推進しています。